YOSOOI

［よそおい］

2021
AUTUMN

令和３年度
秋季企画展

装い

METAMORPHOSE

身を飾る人びと

2021
10/SAT 16
↓
11/SUN 28

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館

〒031-0023 八戸市大字是川字横山１
TEL：0178-38-9511　FAX：0178-96-5392
HP：https://www.korekawa-jomon.jp

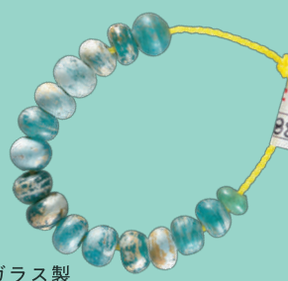
縄文 JOMON JAPAN

重要文化財
土製耳飾
［青森県是川中居遺跡］

歯牙製装飾品
［青森県寺下遺跡］

令和３年度
秋季企画展

櫛
［青森県新井田古館遺跡］



ガラス製
数珠玉
［青森県新井田古館遺跡］

2021 AUTUMN YOSOOI METAMORPHOSE

装い［よそおい］身を飾る人びと

重要文化財
クマ指骨製垂飾品
［青森県是川中居遺跡］

歯牙製装飾品
［青森県寺下遺跡］

2021.10/16 SAT → 11/28 SUN

衣服や装身具、化粧、入れ墨など、人びとの身を飾る「装い」は、単なる人びとの美意識だけではなく、集団や社会とのかかわりを示すものでもあり、その時々の習俗を考えるうえで欠かせない要素の一つです。
本企画展では、是川遺跡でも多数出土している装身具や土製品といった多様な資料を通して、縄文人の装いやそこに込められた意味を紹介します。
また、弥生時代以降の資料も併せて展示し、現代にいたるまでの装いの様相とその変化についても考えます。

柄鏡
［青森県新井田古館遺跡］

重要文化財
土製耳飾
［青森県是川中居遺跡］

関連イベント1 申込不要 企画展をご観覧の方が参加できます。

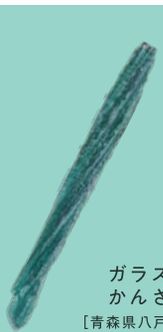
企画展ギャラリートーク 学芸員による展示解説

［日 時］会期中毎週土曜日　午後2時～
※11月6日(土)は午前10時～
［会 場］是川縄文館 2階 企画展示室

関連イベント2 要申込 ［定 員］50名 定員に達し次第、受付を終了します。

企画展考古学講座

［演 題］「縄文人が“装う”意味」
［講 師］栗島 義明 氏
（明治大学 研究知財戦略機構 黒耀石研究センター 特任教授）
［日 時］11月6日(土) 午後2時～午後4時
［会 場］是川縄文館 1階 体験交流室



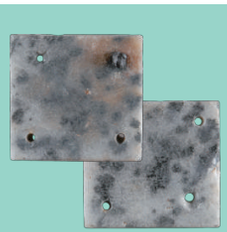
ガラス製
かんざし
［青森県八戸城］

重要文化財
腕輪
［青森県是川中居遺跡］

海獣骨製
垂飾品
［岩手県赤浜貝塚］

鳥骨製腰飾り
［岩手県中沢浜貝塚］

玉類
［青森県市子林遺跡］



石帯
［青森県田向遺跡］

重要文化財
土偶
［青森県是川中居遺跡］

※本展及び関連イベントは、新型コロナウイルス感染症の流行状況により、開催時期・開催方法を変更・中止する場合がございます。

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館　〒031-0023 八戸市大字是川字横山１／TEL：0178-38-9511　FAX：0178-96-5392

［開館時間］午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）　休館日／10月18日(月)・25日(月)・11月4日(木)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・24日(水)
［観　覧　料］一般250円／大・高校生150円／中・小学生50円（団体料金有）　※11月3日(水)は「是川縄文の日」のため観覧料無料です。
［交　　通］JR八戸駅東口 南部バス・是川縄文館ゆき、約20分（土・日・祝）／自動車：八戸I.Cから10分

［後　援］「青森県の縄文遺跡群」世界遺産をめざす会、(株)東奥日報社、(株)デーリー東北新聞社、青森放送(株)、(株)青森テレビ、(株)八戸テレビ放送、青森朝日放送(株)、コミュニティラジオ局 BeFM
［協　力］青森県立郷土館、階上町教育委員会、五所川原市教育委員会、八戸市博物館、八戸市南郷歴史民俗資料館、岩手県教育委員会、(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、岩手県立博物館

HP：https://www.korekawa-jomon.jp

縄文 JOMON JAPAN 2021世界遺産

教育委員会定例会資料
令和３年　９月２９日
総 合 教 育 セ ン タ ー

「青少年のための科学の祭典 2021」八戸大会の開催報告について

平成８年度から開催し、今年で２５回目となる「青少年のための科学の祭典 2021」八戸大会を開催しましたので、報告いたします。

記

１．事 業 名　「青少年のための科学の祭典 2021」八戸大会
主催　「青少年のための科学の祭典2021」八戸大会実行委員会
公益財団法人日本科学技術振興財団
八戸市、八戸市教育委員会
後援　文部科学省、青森県教育委員会　他

２．ね ら い　青少年に、科学のおもしろさや不思議さを体験してもらい、科学に対する興味・関心を高める。

３．開催日時　令和３年　８月７日（土）　９：００　～　１５：００
８日（日）　９：００　～　１５：００
事前予約制、各日午前、午後４０名ずつの参加制限

４．開催内容　・ワークショップ全１３を開設

５．来場者数
・８月７日（土）　１０３人　児童６３名、保護者４０名
・８月８日（日）　１２２人　児童６５名、保護者５７名
合　計　２２５人
参考：令和元年度　４，１９４人
・大会スタッフ延べ１８１人

６．アンケート自由記述から（今年度は児童のみ）
感想
○見る、触るなどの体験・実験や作るのが楽しかった。（３３名）
○電気が不思議で楽しかった。（１３名）　○来年もやりたいです。（１３名）
○高校生や講師の対応や説明が優しく分かりやすかった。（５名）
▲全部体験したかった。（７名）▲カルメ焼きがやりたいです。

八戸市博物館主催
令和３年度秋季特別展

廃藩置県一五〇年 特別展

今般廃藩之儀

こんぱんはいはんのぎ

―最後の藩主・南部信順―

藩から県へ、江戸から明治へ――…

南部信順公肖像画（垂水市教育委員会蔵）

令和3年 10月2日(土)～11月23日(火)

※会期中の休館日：10月11・18・25日、11月4・8・15・22日
※会期中、資料保護のため一部展示の入替を行います。

八戸市博物館

039-1166　青森県八戸市大字根城字東構35-1
Tel：0178-44-8111　Fax：0178-24-4557
開館時間：9時～17時(最終入館16時30分)

【協力機関】鹿児島県歴史・美術センター黎明館、新庄ふるさと歴史センター、垂水市教育委員会、三沢市先人記念館、もりおか歴史文化館、八戸市立図書館、八戸工業大学

八戸市博物館twitter→ https://twitter.com/hachinohemuseum

「版籍奉還」とは…
全国の諸藩が所有していた土地と人民を朝廷に返還したこと。明治２年（1869）６月22日、信順は藩知事となった。

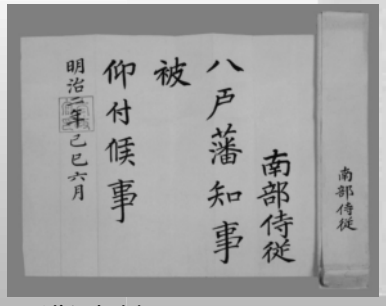
「廃藩置県」とは…
明治政府が、それまでの藩を廃止して、府と県に一元化したこと。明治４年（1871）７月14日、八戸県が誕生した。

明治四年（一八七一）の廃藩置県から、令和三年（二〇二一）で一五〇年を迎える。表高わずか二万石の八戸藩は、明治四年七月一四日に八戸県となり、同年九月四日に他県と合併して弘前県、同月二三日に現在の「青森県」となる。八戸県が存在したのは五〇日程だった。

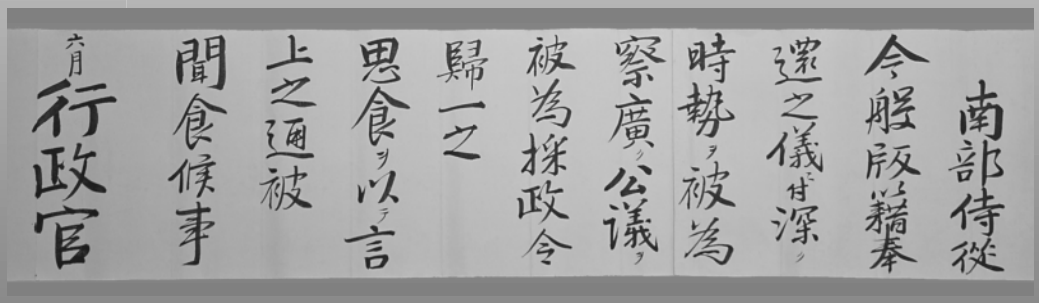
八戸藩は、激動といわれる幕末維新を乗り越えて廃藩置県に至り、野辺地戦争で新政府側の津軽勢と一戦を交えたにも関わらず、盛岡藩ほどの厳罰を受けることなく、現在でもその名を残している。廃藩置県を迎えた最後の藩主は、薩摩藩島津家より婿養子となった九代・南部信順である。

本展では、廃藩置県前夜から青森県誕生までの八戸及び周辺地域について紹介する。明治四年に藩から県へと移り変わる時、八戸地域では何があったのか。八戸藩最後の藩主であり、八戸藩知事を拝命した南部信順は、公私においてどのような人物であったのか。

八戸地域における廃藩置県の動向と、時代の過渡期を生きた「最後の藩主」の姿に焦点を当てる。

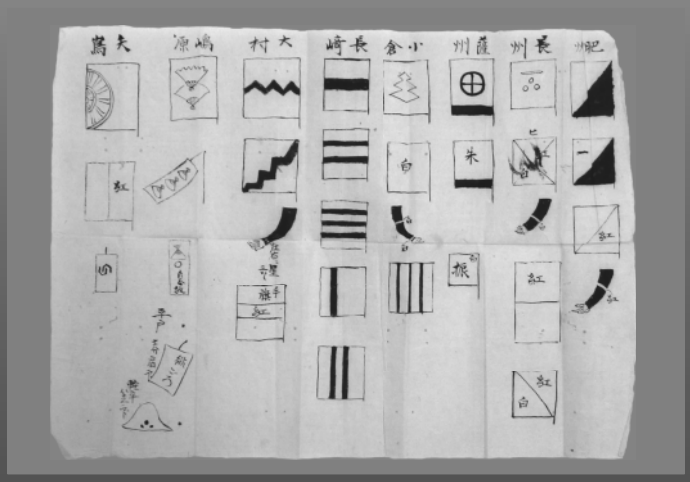


八戸藩知事辞令



版籍奉還之聴許書（部分）

外国人軍事図巻 部分（もりおか歴史文化館蔵）



戊辰戦官軍 旗しるし（新庄ふるさと歴史センター蔵）

黒呂色塗枝菊文螺鈿鞘大小拵（展示期間：10 月 26 日～ 11 月 23 日）

明治時代末期の八戸南部家（家族写真）

南部 麻子
八戸南部家第 11 代当主。第10代・栄信に嫁ぐも死別。以後、当主として家を守り、旧藩士らを支えながら、明治を生きた女性。

❖ **特別展講演会……要申込（各回定員 30 名／先着順）**

①「島津氏の婚姻政策」
日時：令和３年 10 月 30 日（土）13 時 30 分～
講師：鹿児島県歴史・美術センター黎明館
調査史料室長　栗林 文夫 氏

②「明治維新期の盛岡と八戸」
日時：令和３年 11 月 13 日（土）13 時 30 分～
講師：もりおか歴史文化館　学芸員　熊谷 博史 氏

＊各講演の終了後、特別展会場にて担当学芸員によるギャラリートークを行います。
＊講演会①はリモートで行うため、当日、会場に講師本人はいらっしゃいません。

❖ **特別展ギャラリートーク……当日申込（先着順）**
日時：令和３年 10 月２日（土）・11 月６日（土）　各日 14 時～
講師：当館学芸員
＊当日の混雑状況により、参加人数を制限する場合がございます。

❖ **館外講座「八戸城下めぐり－幕末維新版－」…要申込（定員 15 名）**
日時：令和３年 10 月 16 日（土）９時～12時
講師：当館学芸員
＊小雨決行（荒天時は館内にて代替の講座を行います。）

八戸市博物館
039-1166　青森県八戸市大字根城字東構 35-1
Tel：0178-44-8111　Fax：0178-24-4557

【開館時間】９時～ 17 時（最終入館 16 時 30 分）【休館日】10/11・18・25、11/4・8・15・22
【入館料】一般 300 円（180 円）、 高・大 150 円（80 円）、 小・中 50 円（30 円）
＊（　）内は 20 名以上の団体料金　＊八戸市内の小中学生は無料
＊八戸市内在住 65 才以上の方は半額　＊障がい者手帳等をお持ちの方と同伴者１名は半額